

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【令和 5 年度 事業所自己評価】

ケイアンドワイ小規模多機能型居宅介護

令和5年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年 12月 6日 (18:30~19:30)
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	風間・須藤・今井・柳沼・小泉・中谷・孫・遠藤・森田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	7人	2人	3人	13人

前回の改善計画

利用開始前に本人や家族から聞き取った事をお客様個別シートに記入し、即座に回覧する。

前回の改善計画に対する取組み結果

知り得た情報をお客様個別シートに記入する時間が取れなかった。

記入があつても読む時間がない状態だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	3	8	1	1	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	10	1		13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	4	9			13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	5	7	1		13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

申し送りやミーティング時に情報の共有を行い、申し送りノートも活用している。

利用開始頃は、不安にならないよう積極的に挨拶や声掛けし信頼関係を早く築ける様にした。

周りのお客様との良い関係作りが出来るよう配慮した。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

日々の業務に追われてしまい、知り得た情報をお客様個別シートに記入する時間が取れなかった。

申し送りノートは読むが見逃す事があり、支援内容の変更に気づかない時があった。

お客様の情報（服薬など）すべて把握することが出来ていない。

利用開始前にミーティングを行う事が出来ず、情報の共有が出来ていなかった。

次回までの具体的な改善計画

利用開始前にはミーティングを行い、知り得た情報の共有を徹底する。

支援内容が明確化されていない場合があるので、支援の経過途中に変更があればその都度支援内容の変更を検討、実行する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 12 月 6 日 (18:30~19:30)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	風間・須藤・今井・柳沼・小泉・中谷・孫・遠藤・森田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	3人	6人	3人	1人	13人

前回の改善計画

入浴介助中や通院介助の車中など、様々な場面で話し掛け、本人の「～したい」を聞き出す。
空いている時間や、夜勤勤務時に個々のファイルのサービス計画書を読む

前回の改善計画に対する取組み結果

日々の関わりの中で、ご本人の声を聴いて希望を出来るだけ叶えるよう支援し、満足して頂いていると思う。
計画書、個人ファイルを確認する意識が薄く、他の業務を優先してしまい後廻しになってしまった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？	1	5	6	1	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？	1	9	3		13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		8	5		13
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？		7	6		13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

入浴介助、訪問サービス、送迎時など一対一になるにて、話し易い雰囲気を作り積極的に「～したい」を聞き出すようにした。
本人の意思を否定しない支援が出来た。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

ご本人の細かな気持ちの変化に気づかない時があった。
サービス計画書を読む時間が取れず、お客様の目標を把握しきれていない。
計画書、個人ファイルを確認する意識が薄く、他の業務を優先してしまい後廻しになってしまった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

お客様の目標を把握するために、担当になっているお客様のサービス計画書や個人ファイルを意識的に確認する時間を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年 12月 6日 (18:30~19:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	風間・須藤・今井・柳沼・小泉・中谷・孫・遠藤・森田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	5人	3人	2人	13人

前回の改善計画	個別担当者が、本人から聞いた事や他スタッフから聞いた事を、責任持って記入する。担当外のスタッフも読む習慣をつける。
前回の改善計画に対する取組み結果	日常の業務の中で、ご本人の声には出していないが思いを汲み取り、他スタッフに相談・報告し支援に繋げている。 しかし、改めて個別シートに記入する、読む、という事は習慣になっていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		4	6	3	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6	7			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	6	6		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6	5	1	1	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか？	5	7		1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること お客様の体調の変化や訴え等をその都度他スタッフに伝え対応し、申し送り時にも報告している。 個々の身体状況に合わせた支援が出来た。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 既存のお客様の「以前の暮らし」は話しの中で聞いているが、それほど多くはなく、新規のお客様はあまり把握出来ていない。 スタッフが、ご本人の声にならない声を想像できていない為にチームで言語化できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 「以前の暮らし方」を本人、家族から10個以上聞き、把握する。 聞いた事を個人ファイルに記入し、情報を共有し、声にならない声に気づけるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年 12月 6日 (18:30~19:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	風間・須藤・今井・柳沼・小泉・中谷・孫・遠藤・森田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	6人	6人	1人	13人

前回の改善計画

「地域の資源について」の研修をミーティング時に計画し実行する。

前回の改善計画に対する取組み結果

ミーティング時に時間があまり取れず、具体的にどう支援に繋げて行くかまでには至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		8	4	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	6	5	1	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		6	5	2	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		4	7	2	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ご本人との会話の中で、家族の方や近所の方との関わりについて話しを聞く事できた。

天気の良い日には近所を散歩し、近隣の方々と挨拶など交わしている。

馴染みの美容室への外出介助などで関係が切れない支援をしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域の資源、民生委員について何と無く理解出来たが、支援に繋げる事は出来ていない。

ご家族とのコミュニケーション不足で生活スタイル、人間関係を深く理解する事ができなった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

本人を支える為の地域の資源について理解を深める。

家族や近隣の方など、どのような方が関わっているのか書き出し、関係が継続出来る為に何が必要か見えてきた事を支援に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和 5年 12月 6日 (18:30~19:30)
-----	----------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー	風間・須藤・今井・柳沼・小泉・中谷・孫・遠藤・森田
------	---------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	7人	2人	人	13人

前回の改善計画

申し送りノートへの記入は、伝えたい人が直接記入する（伝え方により違う捉え方をされないようにする）

前回の改善計画に対する取組み結果

ノートには、直接関わったスタッフが記入する事ができた。

一方、誰かが書くだろう、と任せになってしまい記入漏れで情報の共有ができていない時があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		9	2	2	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	9	4			13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	5	8			13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？	3	9	1		13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

申し送りノートには、簡潔に記入し、他スタッフに伝わり易いようにした。

通い、宿泊、訪問、他通院介助等をお客様の要望に合わせて支援ができた。

体調の変化、精神面でも寄り添った支援が出来た。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

申し送りノートに記入するのを、他の事をしていて忘れてしまう事があった。

話し合って決めた事が、記入する人を決めなかった為に、記入されていない時があった。

ご家族の希望が優先して、ご本人のニーズに合わせて支援が出来ない時があった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

日常の関わりの中で気づいた事は他スタッフと共有し、柔軟な対応を検討し、必要な時に必要な事を妥当・適切に支援する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年 12月 6日 (18:30~19:30)
6. 連携・協働	メンバー	風間・須藤・今井・柳沼・小泉・中谷・孫・遠藤・森田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	3人	5人	3人	13人

前回の改善計画

地域の行事がある時は参加する。
近所を散歩する時は、パトロール用ジャンパーを着用し、地域の安全に協力する。

前回の改善計画に対する取組み結果

地域の一員として、自治会の避難訓練や一斉清掃に参加しているが、参加出来るスタッフに限りがある。お客様と散歩したが、ジャンパーの着用はせず、安全に協力したとは言えない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	2	1	9	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1		11	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	3	4	4	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	1	2	8	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

担当者会議で他の機関との会議が開催される時は参加している。
地域の一員として、自治会の避難訓練や一斉清掃に参加している。
病院受診時、ご本人の日々の状態等主治医に伝え、健康管理の面で連携を取っている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

介護職なので、外の会議に参加する機会がなかった。
自治会の行事に参加する人数は少ないので、参加出来ていないスタッフがいる。
感染症のリスクが懸念され、ボランティアの受け入れ等出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

自治会の行事に偏りなく参加出来るよう人員配置を行う。
地域の方々に気軽に声を掛けて頂けるよう明るく挨拶し、顔馴染みの関係を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 12 月 6 日 (18:30~19:30)
7. 運営	メンバ-	風間・須藤・今井・柳沼・小泉・中谷・孫・遠藤・森田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	8人	2人	2人	13人

前回の改善計画

ミーティングで、「事業所のあり方」について、具体的な内容を提示し意見が出し易いようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

ミーティングではお客様の支援内容や業務内容が主で、「事業所のあり方」については意見を出し合えていないが、気付いた点などはその都度相談している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人數）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		6	6	1	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		11	1	1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		8	1	4	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		6	5	2	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ご本人、ご家族からの意見等は、即時に他スタッフや上司に報告・相談している。

お客様アンケートの実施により、日頃言えない思いを会社全体で真摯に受け止め改善に繋げている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域に必要とされる拠点でありたいが、地域の方と接する機会が少なく挨拶をする事はあるが、具体的な取り組みは出来ていない。

ミーティングではお客様の支援内容や業務内容が主で、「事業所のあり方」については意見を出し合えていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ミーティング時、「事業所のあり方」について、スタッフ同士が話し合える時間を作る。

日々の関わりの中で、改善出来ることはないか、本人や家族の些細な声も聞き逃さないようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 12 月 6 日 (18:30~19:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバ-	風間・須藤・今井・柳沼・小泉・中谷・孫・遠藤・森田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	8人	1人	人	13人

前回の改善計画

「オンライン動画研修サービス」の導入にて、各自、必要な研修を確実に受けられるよう計画的に行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

対面での研修の時間が日々取れない中で、オンラインの為いつでも受講出来るメリットがあり、決められたスケジュールで進む事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	6	1	2	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	8	2		13
③	地域連絡会に参加していますか			1	12	13
④	リスクマネジメントに取組んでいますか		10	3		13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

オンライン動画での研修を期日内に受講し、介護の現場に役立てる事が出来た。

社外研修に参加する事が出来た。

ヒヤリハット報告書等の回覧により各自の意識が高まり、事故を未然に防ぐ事が出来た。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域連絡会に参加する機会がなく、参加していない。

社外研修の参加する機会がなく、参加出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

スキルアップの為の研修を社内・社外共に参加出来るよう人員配置を考え、実行する。

年間の研修計画の実施にあたり、内容を充実したものにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年 12月 6日 (18:30~19:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	風間・須藤・今井・柳沼・小泉・中谷・孫・遠藤・森田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	6人	4人	人	13人

前回の改善計画

お客様の見える所に記録用紙など置かない、などの個人情報の取り扱いに注意する。

前回の改善計画に対する取組み結果	
お客様の近くで見守りしながらの作業の時があり、記録用紙などは見えないよう配慮しながらも十分とは言えない。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	5			13
②	虐待は行われていない	11	2			13
③	プライバシーが守られている	8	4	1		13
④	必要な方に成年後見制度を活用している				13	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	7	1		13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

記録用紙や個人ファイルは、お客様に見えない場所に置くなど、取り扱いには注意した。
スピーチロックになり兼ねない声掛けがあった時には、スタッフ間で注意し合う事が出来た。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

デイ内のスタッフが少ない時は、バイタル表や書類などをお客様の近くに置いて作業するので、その場を離れる時は、そのままになってしまう事がある。
成年後見制度の活用の対象となる方はいなかったので、活用していない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

お客様の側で記録書の記入はしない。
やむなくする場合は、見えないようにするなどの個人情報の取り扱いには十分配慮した行動を取る。